

社協だより

いちまち ダイアリー

古民家 市町diary 1年が経過

昨年4月、地域の新たな活動拠点として「市町diary」(市町634番地)が誕生し、1年が過ぎました。これまで、「地域の居場所づくり」「介護予防」「ふれあい」「世代間交流」「生きがい」「学習支援」などを目的とした様々な事業が展開されました。

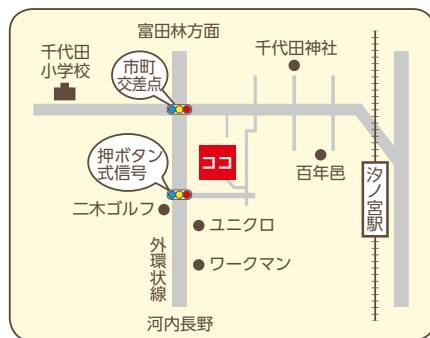


「ごはんやday」にて、みんなで食事中

事業一覽

- ちよだ寺子屋 (千代田小学校区みんなのまちづくり会主催による、学習の場の提供。主に長期休暇に開催)
- ごはんやday (ごはんやdayプロジェクト実行委員会主催による、食事を通じてのふれあい、世代間交流、ボランティアによる学習支援の場。毎月1回開催)
- げんきやday (体操とお喋りの時間。毎週1回開催)
- 介護職員初任者研修 (詳細は下記案内のとおり)

これらの事業は、今年度も引き続き、実施の予定です。



介護の資格を
取得して
社会貢献しませんか?

介護職員初任者研修

グループワークや演習を交えながら
楽しく学んでいただけます😊
是非とも介護の資格を取得しませんか!

研修期間 (予定) **8月24日～12月14日**(130時間)
9:30～17:00 木曜日に開催
(11月以降は火・木)

対象者

- 子育てなど終えて時間を有効活用したい方 / 介護を学びたい方
- ボランティア活動をしたい方 / 誰かの役に立つ仕事をしてみたい方

是非ともあなたの笑顔をいかしませんか?
※受付期間等詳細はお問い合わせください

研修内容 現場経験豊富な講師陣が介護に必要な知識・技術を丁寧に指導いたします。介護のワンポイントアドバイスなどプロが教えるヒントがいっぱい♪



募集人数 12名

受講料 65,400円 (テキスト代・消費税含む)

問い合わせ：在宅福祉課訪問介護係
☎64-9000

Q 資格取得の後は、どんな仕事があるの?

A ホームヘルパーや高齢者の介護施設・デイサービス、障がいのある方の支援、地域ボランティア、サロン活動 など



初任者研修修了者
(ホームヘルパー2級研修相当)

〈実務者研修〉

介護福祉士

認定介護福祉士
(仮称)

- 在宅・施設で働く上で必要となる基本的な知識・技術を修得し、指示を受けながら、介護業務を実践
- 利用者の心身の状況に応じた介護や他職種との連携などを行うための幅広い領域の知識・技術を修得し、的確な介護を実践
- 多様な生活障がいのある利用者者に質の高い介護を実践
- 介護技術の指導や職種連携のキーパーソンとなり、チームケアの質を改善

今年も市民まつりに参加



多くの福祉委員さんが参加

福祉委員会委員長連絡会と社協とが共同で、第25回河内長野市民まつりに参加しました。

福祉委員会とは、だれもが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりの実現のために、住民が

主体的に活動する組織です。主に小学校区毎に組織されており、市内には15の地区（校区）福祉委員会があります。

日頃、それぞれの福祉委員会がどのような活動をしているのかを

知っていただくために、活動のパネル掲示を通じて啓発活動を行いました。

犯罪者の更生支援、 犯罪を生まない地域づくりにご協力を



河内長野・大阪狭山地区保護司会河内長野支部

保護司とは、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える民間のボランティアです。保護司法に基づき、法務大臣から委嘱を受けた非常勤の国家公務員として、以下のような活動に従事しています。

- ①保護観察になった人への助言や指導
 - ②刑務所や少年院など(矯正施設)に入っている人の出所後の生活環境の調整
 - ③地域での犯罪予防のための啓発・宣伝活動
 - ④その他、犯罪予防のため、自治体や学校等の関係機関や団体との連携・協力 など
- 特に、③の具体的な活動として毎年7月に「社会を明るくする運

動」強調月間として、啓発活動に深くかかわっています。この運動は、立ち直ろうと決意した人を社会で受け入れていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域づくりをすることが、安

全で安心して暮らせるまちにつながることから、私たち保護司も深くかかわっている運動で、一人でも多くの方が、更生保護について関心をもっていただきたいと願っています。



昨年度の街頭啓発の様子

第67回

「社会を明るくする運動」



7/1(土) 街頭啓発 市内各所にて

7/8(土) 市民集会 キックスイベントホールにて
午後1時30分開場 午後2時開会

講演会 テーマ 『おじいちゃん おばあちゃんが先生役』
～童謡は日本の宝物～

講師 ハーモニカ奏者・童話作家・日本童謡協会会員
もり・けん氏

演奏 河内長野市立東中学校 吹奏楽部



名鉄観光
堺支店

ご旅行の御用命は
当社にお任せください!

〒590-0075
堺市堺区南花田口町2-3-20
(三共堺東ビル5階)
TEL 072-221-3121 FAX 072-221-3194
担当: 貴田 幸也

こんな **お困りごと** は ございませんか？

CSW コミュニティ
ソーシャル
ワーカー に
ご相談ください

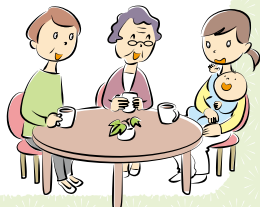
CSWは、みなさんのお住まいの近くにいる福祉の相談員です。本市には7人のCSWがいます。

相談は無料で、個人情報厳守します。ご自宅に伺うことも可能なので、気軽に安心してご相談いただけます。まずは、下記にお問い合わせください。ご相談内容や居住地に応じて、担当のCSWを紹介します。



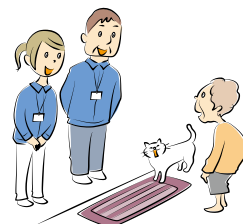
地域でのふれあい

- **地域**で集える場所を作りたい
- 一人暮らしをしている高齢者の見守りについて地域で考えたい。
- 自宅の一部を開放して**サロン活動**をやってみたい
- 引っ越してきたばかり。地域の活動に参加して知り合いを作りたい。
- 地域で子育て中のお母さんたちと**情報交換できる場所**を知りたい



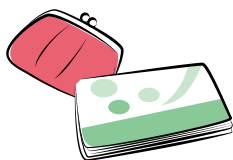
見守り

- 役所から書類が送られてきたけれど、複雑でよくわからない。
- 大事な書類は**一緒に見てほしい**。
- もっと安い家賃のところに移りたいが、介護で時間の余裕がない。手伝ってもらえないか。
- 今は何とか一人でやっているが、**見守り**というか、気軽に相談できる人がいたらうれしい。
- 気にしてくれる人がいると思うと、**安心**する



お金のこと

- **生活費**に困っている。
- 今後の**生活が不安**。
- **親の介護中、突然失業**。
ショックで気力も出ない。何をどうしたらいいのか。
- 借金の返済のため食べるものも切り詰めているが、限界かもしれない
- 生活保護について知りたい。
- ギャンブルがやめられなくて生活に困っている



制度のこと

- 在宅での生活に不便さを感じている。何か**福祉サービス**を利用できないか？
- 自分に当てはまる**減免制度**があれば、教えてほしい
- 公的な制度やサービス以外で、困っている人を**助けてくれる仕組み**はないか？
- 年金の申請の仕方が難しいので一緒に見てもらえないか。



その他気になること…

- 近所に**書類整理や金銭管理に困ってる**人がいる。
- すぐ近くに**ひきこもりがち**な高齢者がいて心配だ。
- 知り合いに子どもからの**家庭内暴力**で悩んでいる人がいる。
- 近くで**家の中にゴミ**をため込んでいる人がいる。どうしたらいいか？
- **成年後見人制度**について教えてほしい



啓発活動として、活動報告集の発行や地域での集いの場に出向いて講演会等もさせていただきます。興味のある方はお問い合わせください。

問い合わせ：

地域福祉課

千代田地区いきいき介護
フェアで行った寸劇を活用した啓発活動 →



連絡会は、社会福祉施設と社協が連携し、様々な地域課題に取り組み、地域福祉の向上や地域貢献活動に取り組むことを目的としています。

社会福祉法人柳風福祉会 柳風台保育園

河内長野市木戸3丁目9番1号
☎ 53-7960

絵画や制作などの造形活動に力を入れています。画用紙や絵の具、廃材、木の実、ボタン、布など様々な材料を用いて、年齢に応じた活動を行っています。子ども達自身が材料や色を選び、保育士はタイミングを見ながらフォローするこ

とで、自己決定力・自己肯定感を高めることを狙いとしています。

また、地域の子育て中の親子が参加できる「ひまわりクラブ」「くまさんクラブ」「保育園体験」を行っています。ひまわりクラブでは、保護者対象のアロマ講座が好評です。講座の間、保育士が子ども達を見守っているため、安心です。くまさんクラブでは、どろんこ遊びなど、園でしかできない遊びを企画しています。是非ご家族で参加下さい。



2歳児の造形活動は絵の具とのふれあい

■連絡会への思い

会議等で色々勉強させていただいたので、これからは積極的なアプローチをしていきたいです。

社会福祉法人 長野社会福祉事業財団 ふれあいの丘

河内長野市上田町155-5
☎ 65-1818

昭和26年に発足し、市内で歴史ある施設で、施設サービスと在宅介護サービスを行っています。喫茶スペースや季節毎の行事等には、ボランティアの方や地域の方の協力のおかげで、運営できて

います。また、隣接する三日市幼稚園園児との交流会は、入居されている方に非常に喜ばれています。

施設の老朽化や、入居者さまの生活の質の向上等のために、この秋、特別養護老人ホームとショートステイが上原町554に移転します。

移転先の施設には、地域交流スペースを設ける予定です。詳細は未定ですが、地域の方々への開放、災害時の拠点等、多目的に使っていただければと考えています。



三日市幼稚園園児との交流

■連絡会への思い

また交流会が出来ればいいなと思います。

社会福祉法人あおぞらの会 ライフサポートあおぞら

河内長野市楠ヶ丘43-1
☎ 62-8500

利用者の「生活を豊かに」する事を目指し、生活介護事業と就労継続支援B型を行っています。生活介護事業では、18歳以上の身体障がい・知的障がい・精神障がいをお持ちの方を対象に、利用者の

自立に向けた支援を行っています。

就労継続支援B型では、通所による就労や生産活動の機会を水耕栽培・内職で提供しています。

以前より、近隣の自治会へ会議室を貸し出すなど、地域の方々施設に足を運ぶ機会はありませんでしたが、「もっと地域に開かれた施設にしたい!」との考えから、水耕栽培で育てた野菜の掴み取りを一般の方へも開放し、格安で提供しています。



お気軽にお越しください

■連絡会への思い

その土地土地に応じた地域の課題やニーズに対して、一步一步前へ進んでいきます。

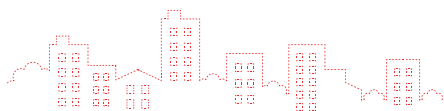
「災害発生時等における福祉避難所等の協力に関する協定」を締結

5月26日（金）河内長野市（島田市長）と河内長野市社会福祉施設連絡会（大西会長）との間で「災害発生時等における福祉避難所等の協力に関する協定」を締結しました。市内に災害が発生し市民が避難生活を余儀なくされた場合等で何らかの特別な配慮を必要とする方等に対して敏速かつ円滑に支援を行うための協定です。



あなたのまちにこんな活動

障がい者シェアハウス エン「EN」設立準備委員会



●障がいがあっても社会人として誇りを持って生きる場づくりを目指して！

重度の障がい者が、親亡き後の生活を考えると厳しいのが現実です。そこで、家庭の温かさを持ち、プライバシーの確保や自由な生活も保障され、親や兄弟姉妹に迷惑をかけないで仲間（障がい者）が集まって、共に暮らしていける場づくりを考えています。

働きたくても働く術のない現状では、経済的な自立は望めません。しかし、人間として生き方は自分で決めたいと願うのは贅沢でしょうか。自立ではなく生き方を自己決定できるような自律（親兄弟から独立して生きる）を強く望んでいます。

望みが大きければ大きいほどバリアも大きくなります。人間として当たり前の暮らしを私たちが住

んでいる河内長野で実現させたいと思っています。

障がい者が共同で地域生活を作り出し、知恵を出し合い、たとえ障がいがあっても社会人として積極的に生きていくこと、先にも述べたように自律した社会人であることに誇りを持てるような障がい者のためのシェアハウスの設立を目指しています。

●街で普通に暮らしたい

「地域の一員として、周りの皆さんにご理解をいただきながら、共に生きていきたい」「一人ひとりの思いは違っても、互いに理解しあい幸せに暮らしたい」「幸せに生きたい」それが私たちの願いです。

●ハウスの設立が急務です

現在は、日々の生活を家族やボランティアの皆さんの温かいご支援で何とか暮している仲間が河内長野市にたくさんいます。

なかでも、家族の世話で日々暮している仲間は、家族の高齢化が進み、世話をすること自体に限界を感じています。

時間がありません。このような現実を打破するために、「ハウス」の設立を急いでいます。

●皆さんのお力添えを下さい

私たちだけでは、「ハウス」は運営できません。多くの皆様のご理解とご協力があってこそ実現するものです。

一緒になって共に「ハウス」設立のお手伝いをお願いします。

障がい者を一人の人間として自律できるようサポートいただくために、まずは仲間になって下さい。一般の皆様大歓迎です。賛同いただける方々の「輪」を広げたいです。集まりは、2カ月に1回、市立障がい者福祉センター「あかみね」の部屋をお借りして行っています。

今回は8月5日（土）10時から。



代表：御前 ^{みさき} 敏一 ^{としかず}
☎64-1993

問い合わせ：
市立障がい者福祉センター
「あかみね」 ☎56-1590

平成28年度 事業報告・決算

平成28年度の事業報告および決算は、5月24日の監査を経て、理事会（6月2日）、定時評議員会（6月23日）において承認されましたので、その概要を報告します。

概要

▶地域福祉の推進

- ・「かわちながの つながり・支えあい推進プラン」の推進
- ・市内15地区（校区）福祉委員会を基盤とした小地域ネットワーク活動の展開と住民参加型事業の実施
- ・ボランティア活動や地域福祉活動の担い手となる人材の養成（人づくり事業）
- ・地域福祉への協働・参画意識の醸成を目的とした福祉教育への支援

▶新たな福祉課題への対応

- ・高齢者生活支援体制整備事業を河内長野市より受託し高齢者を支え合う地域づくりへの取り組み
- ・地域に生活支援コーディネーターを配置
- ・『市町diary』を活用した地域の居場所づくり支援、地域の高齢者の介護予防事業を支援

▶在宅生活の支援

- ・身近な福祉の相談窓口として市内の6拠点に専門相談員(CSW)を配置
- ・個別相談対応や、地域の関係団体等と連携し地域の福祉課題の解決
- ・社会的孤立や孤独死などを防ぐ支え合いの仕組みづくりや、当事者組織の支援

▶防災・減災への取り組み

- ・災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施
- ・地域防災総合訓練への参加

▶在宅福祉事業

- ・利用者の在宅生活向上のための必要な介護サービスの提供
- ・新たに導入される「介護予防・日常生活総合支援事業」に対応するため多様な生活支援サービスの担い手の養成

▶指定管理者事業

- ・市立福祉センター「錦深苑」および

市立障がい者福祉センター「あかみね」の第3次指定管理者業務を推進

▶障がい者就労支援事業

- ・就労継続支援B型4施設の効果的な運営と障がい者の就労の場の拡大

▶法人運営事業

- ・理事会、評議員会の開催
- ・監事による内部定期監査の実施
- ・社会福祉法人制度改革への対応と組織運営の強化
- ・役職員定例会議の開催
- ・大阪府市町村社協連合会・河南ブロック社会福祉協議会連絡会への参画
- ・組織構成会員制度の普及拡大

- ・賛助会員、福祉基金の募集等、自主財源の確保

- ・共同募金運動の実施

- ・「社協だより」発行に加え、ホームページ・ブログ・ツイッターによる情報発信

▶社会福祉法人の地域貢献事業への取り組み

- ・市内38の社会福祉法人施設で組織する「社会福祉施設連絡会」の運営支援

▶被災地支援活動への取り組み

- ・被災地の災害ボランティアセンターへ運営支援者として職員派遣（熊本県大津町）
- ・被災地支援活動（熊本市、鳥取県倉吉市）の実施

貸借対照表

平成29年3月31日現在(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金預金	230,030,810	事業未払金	23,711,541
事業未収金	49,156,462	預り金	45,000
商品・製品	84,113	固定負債	
立替金	10,530	退職給付引当金	220,707,070
固定資産			
土地(基本財産)	7,888,173	(負債の部 計)	244,463,611
定期預金(基本財産)	1,300,000	純資産の部	
土地(その他固定資産)	20,263,190	基本金	1,300,000
建物(その他固定資産)	672,457	福祉基金	110,901,000
構築物(その他固定資産)	346,293	国庫補助金等特別積立金	952,611
車輛運搬具	4,997,781	その他の積立金	121,483,404
器具及び備品	1,120,519	次期繰越活動増減差額	247,412,159
ソフトウエア	423,473	(うち当期活動増減差額)	9,518,163
退職手当積立基金預け金	177,480,580		
福祉基金積立資産	110,901,000		
人件費積立資産	17,885,534		
備品等購入積立資産	9,928,146		
運営基金積立資産	2,179,987		
介護支援推進事業積立資産	80,768,246		
施設整備等事業積立金	10,721,491		
その他の固定資産	354,000		
		(純資産の部 計)	482,049,174
資産の部合計	726,512,785	負債及び純資産の部合計	726,512,785

平成28年度 資金収支決算

(単位：円)

収 入		支 出	
区 分	決 算 額	区 分	決 算 額
会費収入	3,096,000	人件費支出	446,747,563
寄付金収入	3,152,909	事業費支出	30,389,174
経常経費補助金収入	88,195,464	事務費支出	78,632,449
受託金収入	198,705,223	就労支援事業支出	10,932,003
事業収入	1,545,800	助成金支出	13,597,016
介護保険事業収入	93,183,677	負担金支出	3,837,298
就労支援事業収入	12,858,357	固定資産取得支出	2,378,948
障害福祉サービス等事業収入	207,893,290	基金積立資産支出	1,000
受取利息配当金収入	1,776,219	積立資産支出	4,000,558
その他の収入	1,003,933	その他の活動による支出	11,394,300
その他の活動による収入	228,530		
前期末支払資金残高	245,712,168	当期末支払資金残高	255,441,261
収入合計	857,351,570	支出合計	857,351,570

平成29年度 事業計画・予算

少子高齢化の進展、人口減少、核家族化等による家族としての支え合いの希薄やコミュニティの脆弱化が叫ばれる中で、地域においては生活困窮、虐待やひきこもり、孤独死など、地域からの孤立を起因する様々な生活課題が深刻化しています。

特に、『2025年問題』を見据えた「地域包括ケアシステム」の構築は、その着実な実現のため社協もその一翼を担わなければならないと同時に、生活困窮者自立支援法に基づく日常生活の相談支援がスムーズに受けることができる仕組みづくりにも引き続き取り組まなければなりません。

一方、本年4月より社会福祉法が完全施行されたことにより、社協としても組織のガバナンス強化や経営上の透明性の向上を進めながら、社会福祉法人の特性を發揮し、社会福祉施設等と協働した地域における公益的な取り組みを進めてまいります。

それらを踏まえて、本会では『人づくりによるまちづくり』を基本として、小地域ネットワーク活動をさらに進めながら、新しい地域福祉課題に向き合い、「だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる福祉のまち」の実現に取り組めます。

今年度は、次の6点の重点目標を掲げ、さまざまな取り組みを展開してまいります。

- 『かわちながの つながり・支えあい推進プラン』に基づく、「だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる福祉のまち」の実現
- 高齢者生活支援体制整備事業を通じ、新たなサービス開発や支え合い

の仕組みづくりを支援

- 本年4月からスタートした総合事業において、利用者の円滑且つ継続したサービス利用の提供と、新たに実施するサービスに必要とされる介護人材の育成
- 『市町diary』を活用した「ふれあい」「世代間交流」「生きがい」など

の居場所づくりや、高齢者の「介護予防」を目的とした一般介護予防事業の展開を支援

- 将来的な事業の拡大・充実を展望した新たな地域福祉活動の総合的活動拠点となる社協の活動拠点の確保に向け行政と共に取り組みを推進
- 社会福祉法人制度改革に積極的に取り組むとともに、人材の育成・強化への取り組みを推進

平成29年度 資金収支予算

(単位：円)

収 入		支 出	
区 分	予 算 額	区 分	予 算 額
会費収入	2,966,000	人件費支出	466,110,000
寄付金収入	1,850,000	事業費支出	32,385,000
経常経費補助金収入	95,455,000	事務費支出	80,269,000
受託金収入	203,081,000	就労支援事業支出	9,592,000
事業収入	1,448,000	助成金支出	13,154,000
介護保険事業収入	90,059,000	負担金支出	4,040,000
就労支援事業収入	8,752,000	固定資産取得支出	1,000,000
障がい福祉サービス等事業収入	205,046,000	基金積立資産支出	10,000
受取利息配当金収入	1,792,000	積立資産支出	4,172,000
その他の収入	350,000	その他の活動による支出	14,935,000
施設整備等補助金収入	500,000	予備費	39,412,000
前期末支払資金残高	211,034,600	当期末支払資金残高	157,254,600
収入合計	822,333,600	支出合計	822,333,600

社協を支えていただけませんか！

社協の組織構成会員募集

本会は広く住民に開かれた組織として、現在、市内の76の団体・機関・事業者組織構成会員に加入していただいています。会員は評議員の選出団体になるなど、様々な立場から社協の運営、事業に参画していただくことができます。

社協の賛助会員募集

社協の趣旨および目的に賛同し、その事業に参加しながら財政面で社協を支える会員です。

【個人】 特別賛助会員 1,000円 いずれも10年額
 【法人・団体】 法人賛助会員 5,000円

※本会への寄付金については、税額控除制度の適用を受けることができます。

制度の詳細など問い合わせは本会まで連絡ください。

笑顔 出会い やさしい介護 あなたの生活を豊かにする

ホーム・ガイドヘルパースタッフ募集中！

- 資格** ①登録ホームヘルパー(介護福祉士、ホームヘルパー2級、初任者研修修了者)
②登録ガイドヘルパー(視覚・全身性・知的障がい者のガイドヘルパー養成研修修了者)
- 時間** 5:00～23:00 ※曜日、時間をご相談に応じます。
- 給与** 時給1,200円～1,880円 ※時間帯などによる。
- 応募** まずは、お気軽にお電話ください。



社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会 〒586-0041 河内長野市大師町26-1 TEL. 0721-64-9000 FAX. 0721-64-0222

～あなたもわたしもぼくもチャレンジ～

ボランティア 活動体験 プログラム

開催期間 **7月1日から9月30日**

新しい出会いや気づき、学び、感動そして皆さんの笑顔がこの夏を特別なものにしてくれるはずです！昨年と同様、社協とるーぷらざが共催で実施します。さまざまなボランティア活動の中から自分に合いそうなものを選んで参加してみませんか。子どもから大人まで、どなたでも参加できます。

社会福祉施設で体験したいなら

申し込み・問い合わせ：地域福祉課

<http://www.osakafusyakyu.or.jp/volunteer/summerv.php>

- 各プログラム体験希望日の10日前までに電話または申込書の提出をお願いします。
- 平日午前9時～午後5時30分

ボランティアグループで体験したいなら

申し込み・問い合わせ：河内長野市立市民公益活動支援センター「るーぷらざ」

〒586-0025 河内長野市昭栄町8-12

☎53-8100 <http://looplaza.moo.jp/>

- 7月5日(水)から実施日の7日前まで電話で受付します。(先着順)
火曜日を除く午前9時～午後9時
土日祝 午前9時～午後5時30分



28年11月～29年4月分
(順不同・敬称略)

☆一般寄付 計1,879,011円

(故)北浦友信・ハロービューティー・谷口和代・井上智恵子・西野英紀・匿名6件

☆善意銀行

○現金 計628,316円

一般預託：匿名1件

指定預託：▽障がい者就労支援事業へ《安岡》▽市立障がい者福祉センター「あかみね」へ《千代田台なごみ会・南海ウイングバス金岡株式会社》▽河

内長野市心身障害児・者父母の会へ《河内長野遊技業組合》▽河内長野心理リハビリテーション学習会いわきへ《河内長野遊技業組合》

○物品

一般預託：赤峯ピュアグループ・第一生命労働組合大阪南営業職支部・松ヶ丘連合町会・匿名5件

指定預託：▽市立障がい者福祉センター「あかみね」へ《千代田台なごみ会》

軽自動車を寄贈いただきました！

一般社団法人生命保険協会大阪府協会様より、(社福)大阪府社協を通じ、福祉巡回車を寄贈していただきました。



平成28年11月14日(月)贈呈式

JA大阪南様より、JA全共連(全国共済農業協同組合連合会)による地域での社会貢献活動の一環として、本会が行っている地域福祉活動で使用する軽自動車を寄贈していただきました。



平成29年3月28日(火)贈呈式

社会福祉法人 **河内長野市社会福祉協議会**

〒586-0041 河内長野市大師町26-1

TEL. 0721-65-0133(代表) FAX. 0721-65-0143

次号は
平成29年10月1日発行予定

「協賛広告」募集！
詳細は社協へ

● ご意見・ご感想をお寄せください ●

● 社協ホームページ

● 社協ブログ

● 社協ツイッター

● 在宅福祉課

● ピアセンターかわちながの

● 障がい者福祉センター「あかみね」

● 福祉センター「錦溪苑」

<http://www.kawachinaganoshishakyo.or.jp/>

<http://ksyakyu.blog90.fc2.com/>

<https://twitter.com/ksyakyou>

<http://kawachinaganoshishakyo.or.jp/zaitaku/>

<http://www.kawachinaganoshishakyo.or.jp/peer/>

<http://www.pure.ne.jp/~akamine/>

<http://business4.plala.or.jp/kinkeien/>

この広報誌の発行には赤い羽根共同募金助成金の一部を活用させていただいています。